



慶應義塾大学グローバルCOEプログラム

論理と感性の先端的教育研究拠点

Centre for Advanced Research
on Logic and Sensibility

Richard Zach教授講演会 “The Epsilon Calculus”

Richard Zach教授はカルフォルニア大学バークレイ校で学位を取得後、現在カルガリー大学で教鞭を取っておられ、数学の哲学、ラッセルやヒルベルトに関する数学基礎論史、数理論理学の広い分野で活躍されています。

この度は、ヒルベルト以来の証明論的手法である 計算がもつ哲学的、歴史的、数学的に興味深い側面について、その歴史的経緯や最新の数学的成果に基づいてご講演いただくことになりました。会費・事前登録は不要ですので、どうぞ皆様奮ってご参加ください。

日時:2011年2月21日(月) 15:00 18:00

場所:慶應義塾大学三田キャンパス
南館5F ディスカッションルーム

* 言語は英語(通訳なし)、会費無料・事前登録不要

* 問い合わせ先

秋吉亮太(慶應大学文学研究科特別研究助教): georg.logic@gmail.com

鈴木生郎(慶應大学先導研究センター非常勤研究員): ikuro@phil.flet.keio.ac.jp

企画:慶應義塾大学グローバルCOE「論理と感性の先端的教育研究拠点形成」哲学・文化人類学班 飯田隆・秋吉亮太